

# 御殿堰 大黒天便り



## ◆第二〇号◆

山形市中心市街を流れる御殿堰。その豊かな水の流れを見守っているのが私「御殿堰大黒天」です。



「大黒天便り」では、わたし大黒天が御殿堰の歴史・季節の話題・生活の知恵など「なるほど!」と思っていたいただける内容をお伝えしていきたいと思っています。今回は第二〇号です。

## ◆御殿堰二周年◆

二〇一〇年四月二十八日のオープン以来、たくさんのお客様に足をお運びいただきました。

二年目も多くの方に感謝の一年となりました。誠にありがとうございました。二周年を迎える四月下旬には、皆さまに楽しんでいただけるようなイベントを企画しております。

御殿堰では、街中にいながらにして四季の移ろいを感じることが出来ます。季節ごとに違った表情を魅せてくれる御殿堰に、皆さまに繰り返しお越しいただけますように。



水の町屋御殿堰では、オープン二周年を記念して、各店舗にて様々な企画をご用意しております。是非それぞれの店舗をお楽しみください。

### 【岩淵茶舗】

四月二十八・二十九・三十日の三日間 ソフトクリーム三種 通常価格三〇〇円→二五〇円で販売。

### 【KEN OKUYAMA CASSA】

元旦のNHKユピヤルで取り上げられた「新潟県燕三条」で作られたステンレス製のワイングラス等の新商品を入庫。是非ご覧ください。

### 【結城屋】

四月二十八日～五月六日の九日間 千円お買上毎に「七日町ぶれんど珈琲」ドリップパック一個プレゼント。

### 【そば処庄司屋】

四月二十八日～五月六日の九日間 毎日先着三〇名様(お会計)に「そばかりんとうの小袋」をプレゼント。

### 【布四季庵米織】

四月一日～五月六日 三千円お買上の方に記念品を贈呈。また、期間中は全商品五%引でご提供。

### 【CLASSIC CAFE】

四月二十九日～五月六日の九日間 手作りクッキー&ドリンクサービス 割引券をプレゼント。

### 【わかすや季礼】

四月二十八日～五月六日の十日間 ふわふわくまたおる ワゴンセールを開催

### 【御殿堰 四季の彩り展 開催】

五月三日～五月五日の三日間 山形舞子として活躍していた音華さんが作る「かんざし」の展示・実演・販売を致します。その他、ポタニカルアートの展示・四季の吊るし飾りの展示等も行います。

### 【人力車乗車体験】

四月二十八日～五月五日の八日間 風薫る五月、人力車から七日町の景色を楽しんでみませんか?お試し周遊コース・街中コース(千円)をご用意しております。

## ◆東北建築賞 作品賞受賞◆

水の町屋七日町御殿堰は、第三二回「東北建築賞」作品賞を受賞致しました。山形県内では、当施設のほか「鶴岡まちなかキネマ」「村山市総合文化複合施設「甌葉プラザ」」の二施設が受賞致しました。

### 【作品賞受賞の講評】

町屋風商業店舗は、前身の「平入り町屋」をデザインモチーフとして、木造の低層建築物として計画されたものです。本計画とは別の事業であります。御殿堰の開業化計画とともに、本計画によって新築された町屋風商業店舗とリノベーションされた二棟の土蔵が町並み空間に潤いと深みを与えています。この計画によって、これまでに隠れていた裏路地が顕在化し、町屋近辺を賑やかな場としています。

また、複数の店舗と貸しイベントホールとしてまとめ、多くの人々を建物周辺に引き寄せていることは、地域への貢献として、高く評価できます。事業主体は、この地で古くから商売を営む商店主を中心に地元の出資者を募って立ち上げられたものであり、本事業は、他の地方都市に見られる商店街の衰退化を改善する一つの解決策を示したものです。

### 【東北建築賞】

東北地方においてその建築文化や環境形成の向上に貢献し、地球環境時代に相応しい優れた建築作品・東北地方で発表された将来性が期待される研究活動・その他建築分野にかかわる重要な業績を顕彰することにより、東北地方における建築水準の発展に寄与し、学会と地域社会の交流を図ることを目的としている。一九九四年より「東北建築賞作品賞」の応募作品は「東北建築賞作品発表会」で発表を行い、審査。

## 山形あれこれ ⑮ 光禅寺

四月も中旬になると、山形市内の桜は美しい蕾を開き始めます。光禅寺は山形市内屈指の桜の名所として知られています。また、光禅寺の庭園は遠州流の名園としても有名です。

光禅寺は慶長七年(一六〇二)山形城主の最上義光公が大石田黒滝、向川寺九世春林禅寺和尚を拜講して開創。最上義光公時代に慶長寺といわれていましたが、慶長年号を使うのは好ましくないとわれ、家信公の時代に光禅寺という名称に変えられました。当時は今の長源寺(七日町)にあり、寺領二五〇石の御朱印寺で堂塔伽藍完備の寺でした。義光公逝去の後、孫の義俊公の代に至って最上改易の変に遭い近江の国大森に移封。

一六二二年、鳥居忠政公、山形城主になる際、盤城の国現いわき市)から菩提所・長源寺を招致。光禅寺の土地・建物を長源寺で使用し、光禅寺は現在地(鉄砲町)に移転することになった。その時、門前の三日町民も一緒に移って来たので、現在では元の町を元三日町と呼ばれている。

光禅寺は、一八九四年五月、市南の大火に遭い観音堂を残して全焼。貴重な宝物、古文書等を焼失してしまいました。寺域内には、最上家三代の墓(義光公、家親公、義俊公)と義光公に殉死した四家臣の墓があります。本堂裏手には江戸前期頃の作庭「遠州流「心字の池」」の庭園があります。

そろそろ訪れる桜の季節。山形市内では、様々な場所で桜を楽しむことができますね。



次号の発行は五月七日です。来月号皆様と紙面でお会いできるのを楽しみにしています。